



ことしば



【学校教育目標】 「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」

10月号



さわやかな季節を更なる一歩へ向けて

校長 藤本 満 士

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、秋分を過ぎてからは、朝晩長袖が欲しくなる日もあり、ずいぶんと凌ぎやすい気候となってまいりました。校庭の木々も、少しずつ色づきはじめています。台風の襲来さえなければ、これから暫くは、気候も安定し、学習やスポーツ、読書、行楽にと、何をするにも過ごしやすい季節となります。しかし、油断は禁物です。新型コロナウイルスに感染したり、感染させたりしないように、気をつけながら、新しい生活様式の中で、さわやかな季節を気持ちよく過ごしていきたいものです。



さて、先日は学校評価アンケートに回答いただきありがとうございました。コロナ禍で、なかなか学校の様子を直接見ていただくことが少なく大変残念でしたが、児童の頑張っている様子や今後への期待を含めてさまざまな評価をいただきました。ありがとうございました。特に今年は、地域とともに児童生徒を育てていくという夢たまごネット協議会（上宇部・琴芝地域協育ネット協議会）のグランドデザインに基づいて宇部市で推進しているSDGsで学校評価内容を精選し、琴芝小学校だけの評価ではなく上宇部中学校校区全体で見る小中一貫した評価をし、改善していくようにしました。以下に簡単に評価結果を記載いたします。

今後、コロナ禍ではありますが、学校・家庭・地域が連携・協働し児童生徒を育てるために、更なる一歩を踏み出すために邁進していきますので、今後ともご理解・ご協力を重ねてよろしくお願い致します。

令和3年度第1回琴芝小学校評価アンケート結果

校長室の窓から



私が学校の先生になりたての頃、ベテランの先生から『環境が人を育てる』というように整った教室環境は子どもたちの生活の落ち着きや心の安定につながります。明日の朝、子どもたちが教室に来た時に気持ちよく1日を過ごせることができるように、放課後教室を整頓したり、ゴミが落ちていたら拾ったりすることも大切です。」と言われました。私が朝、学校の門に立ってできることは何だろうと考えたときに、子どもたち一人一人に挨拶し気持ちよく学校生活をおくることができるようにすることもありますが、辺りに落ちているゴミを拾うことも心がけています。そんな私の姿を見て子どもたちも「校長先生、学校に来るときに〇〇なゴミが落ちていました。」と言って見せてくれる子もいます。高学年では、日ごろ遊んでいる公園にたくさんのゴミがあって、それをみんなで何とかしたいと話をしている姿も見かけます。一人の一歩が、みんなの前進につながり、学校を地域を少しずつ変えていけるといいなと子どもたちの朝の登校の姿をみながら感じています。



今年度も、新型コロナウイルス感染症対策のもとで教育活動を実施いたしました。そのような中で、子供たちは、どのようにしたらみんな楽しく過ごせるか、工夫しながら学校生活を送っています。保護者・地域の皆様のお力添えがあって、子供たちはよく育っています。学校評価アンケートについては、今年度も、大変肯定的な評価をいただきました。しかし、数値だけにとらわれることなく、良い実践は今後も継続し、改善が必要なものについては、しっかり取り組んでまいります。それぞれの回答をもとに評価結果の概要をお知らせいたします。

【児童の回答結果】

○タブレット端末を活用した学習について、わかりやすいという肯定的な意見が非常に高かった。端末やアプリケーションソフトの使い方に少しずつ慣れてきており、文房具の一つといった感覚に近づいてきていると考える。

○学校に行くのが楽しい、給食をおいしく食べている、掃除をがんばっている、言葉遣いに気を付けているなど学校生活に充実感を感じ、自己肯定感の高い子どもが多い。子どもたちの社会性や生活習慣を学校、家庭が連携・協働のもと育てていることが重要で、これからも継続して推進していくことが大切である。

●子どもたちの表現力（書くこと）と読書、体力向上については、学力学習状況調査や体力調査の結果と連動しており、子どもたち自身も課題として捉えている。本校の教育活動全般を通して、これらの課題の改善、向上に、これまでの指導・支援に加えてICT機器も活用したい。

●実施可能な地域行事が限られている状況ではあるが、子どもたちと保護者が一緒に地域行事へ参加し、持続可能な地域づくりに参画できるよう、啓発するとともに、高学年児童が自分たちの学びを生かした地域貢献活動を考え、積極的に地域学校協働活動にSDGsの視点で参画できるように支援する。

【保護者の回答結果】

○新型コロナウイルス感染症対策により学校や地域での子どもたちの姿を直接見るできない状況の中で、多くの家庭で子どもたちの学校での生活の様子を保護者と子どもたちが共有できていることは評価できる。学校、学年だより、ホームページ等による子どもたちの学び姿の発信を引き続き行っていきたい。

○朝食を食べる児童、給食をおいしく食べられている児童が多いことから、食育を学校、家庭で連携して推進できていることは高く評価できる。

●読書、体力向上については、本に慣れ親しんだり、読書量を増やしたりするための手立てや外遊びの励行などこれまでも取り組んできているので、継続して指導・支援し向上につなげたい。

【地域の方々の回答結果】

○新型コロナウイルス感染症対策により学校行事や会議等が制限される中で、ホームページや学校だよりなどによる情報発信が地域と学校をつなぐ有効なツールとなっている。

●地域における子どもたちの生活態度や言葉遣いについては、高い評価を得ているが一方で挨拶については引き続き学校や家庭での取組が必要である。

●実施可能な地域行事が限られている状況ではあるが、家庭の地域行事への参加について学校が啓発していく必要がある。

【教職員の回答結果】

○ICT機器を活用した授業づくり研修に取り組むとともに、普段の授業の中でも積極的に活用している。教職員の活用意識と子どもたちの学習のわかりやすさが同調していることから取組の効果が得られていると考えられる。

○子どもたちの表現力（書くこと）については、学力向上プランの国語科の柱となっており、実証的な指導・支援を継続していく必要がある。

🍊 10月の行事予定

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事の急な変更などがあるかもしれません。ご理解とご協力をお願いいたします。

日 曜	学 校 行 事 等	日 曜	学 校 行 事 等
1 金	5年社会見学 感想文校内〆切	16 土	土曜参観(人権教育) 参観授業1,2校時 講演会3校時(4・5・6年)
2 土		17 日	
3 日		18 月	振替休日
4 月	学校訪問8:40～(県教委、市教委)	19 火	後期教育実習(～1日) いじめアンケート配付 ALT2-1・3・4年
5 火	3年社会見学 ALT1-1・4・6年	20 水	職員会議(5時間授業) 県学力定着確認問題(5・6年)
6 水	委員会活動 修学旅行保護者説明会(5校時) UBEビエンナーレ鑑賞授業4年(午前)	21 木	就学時健診 推進リーダー1年 1・2・3年4校時授業 ALT5・6年
7 木	口座振替 推進リーダー3年 ALT3・5年 高専出前授業5年(5・6校時)	22 金	青空号(午前) 元気創造委員会
8 金	中学校区なかよしポツチャ大会 学力向上委員会	23 土	
9 土		24 日	
10 日		25 月	ワックスがけ(放課後)
11 月		26 火	ALT2-2・4・6年
12 火	ALT1-2・3・4年	27 水	全校集会(2・3校時) クラブ活動 いじめアンケート回収
13 水	授業力向上実践研究会(5時間授業)	28 木	低・中学年ブロック研修(2-1・4-2) 推進リーダー特別支援 ALT3・5年 教育相談①
14 木	推進リーダー2年 中学年ブロック研修(3-2) ALT5・6年	29 金	教育相談② 感想画校内〆切
15 金	車いす・アイマスク体験4年(2・3校時) SC来校(午前)	30 土	
		31 日	

<11月の主な行事予定>



2日(火) 5年宿泊学習(1日目)	19日(金) 参観日(2, 3校時) ※下記参照
3日(水) 文化の日 5年宿泊学習(2日目)	23日(木) 勤労感謝の日
5日(金) 生徒指導委員会	24日(金) クラブ活動
8日(月) 口座振替	30日(火) 持久走大会
10日(水) 委員会活動	
17日(月) 代表委員会	



11月19日(金)の参観日について

年度初めの年間予定では11月19日(金)の5校時が参観日となっておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、2、3校時を参観授業とし、学級別、グループ別の参観とさせていただきます。後日ご案内を配付いたしますのでご確認をお願いします。

上宇部中学校区「家庭学習の手引き」について

夢たまごネット(上宇部中学校区拡大学院運営協議会)学習支援部会で、児童生徒の家庭学習の取組について、学校・家庭・地域でいっしょに取り組みたいことをまとめております。学び続ける子どもたちの姿をめざし、いっしょに取り組んで参りたいと思います。よろしくをお願いします。